

西条中学校研究通信

第4号
研究部

夏休みに入りました！とは言え、三者懇談や、市総体、全教職員研修…と行事や研修も多く、夏休みならではの忙しい日々が続きますね。休めるときには休んで、前期後半に向けて英気を養いましょう！

さて、11月12日(水)の公開研に向けて、夏休み中の校内研修についてお知らせします。

1. 指導案検討会のスケジュール

7月28日(月)	美術	9:00～
7月30日(水)	数学	13:30～
7月30日(水)	保体	13:30～
7月30日(水)	技術	14:00～
8月1日(金)	理科	9:00～

8月1日(金)	国語	13:30～
8月4日(月)	社会	9:00～
8月5日(火)	英語	9:00～
8月5日(火)	家庭	13:30～

※教科の先生は、全員参加で、他の先生の指導案検討にも積極的に意見を述べ、指導主事さんのご指導から学びましょう。

※持参物：教科書・指導案（タブレットで見れます）、学習指導要領解説、学習評価に関する参考資料等

2. 澤井先生のご講話(オンライン聴講)

本校では、昨年度から大妻女子大学の澤井先生からご指導を頂きながら「選択」と「共有」をキーワードに研究を進めています。先生のお話は分かりやすく、理論と同時に実践例も教えてくださり、私たちの実践にも即活かせる内容です。そんな澤井先生のご講話を聴けるチャンスがこの夏休みにも設けることができました。本校と同じく「選択」と「共有」をキーワードとして研究を進めている愛知県の安城市立安城北中学校で行われる澤井先生のご講話をオンラインでつないで聴講させていただけることになりました。

8月8日(金)15時半から、第1理科室にて

オンラインで聴講可能です。ぜひ、多数ご参加ください。

3. 8月25日(月)ラウンドスタディ練習会 授業者の意図が伝わる協議会のために

今年度、公開研究会の授業後の協議会を、Round Study 方式で行います。Round Study では、経験や肩書にしばられず、参加者が全員に話す機会が与えられるという利点があります。短い時間で、この利点が活かされるためには、授業参観者が、授業を見る視点を持って参観し協議に臨むとともに、各グループのホストが、授業者の意図を理解し、グループの話し合いをうまくファシリテートする必要があります。

そこで、今回の練習会では、次の2点を意識して参加してください。

- ①Round Study 方式による協議会のやり方に慣れる。
- ②午後の授業者の指導案について理解を深める。

【研究協議会について】（出典：澤井陽介『図解授業づくりの設計図』）

研究授業は、授業をすること自体を目的としているのではなく、授業を通して研究の仮説を検証することを目的としています。そこで重要なのが、授業後の研究協議会です。研究協議会では、研究の仮説で示した手だてが有効だったかの検証が最重要です。

自評プレゼンでは、研究授業をするにあたって、授業者がどのような意図をもっていったのかを発表します。プレゼンの内容としては、「教材研究で気付けたこと」「生徒理解の留意点」「本時における具体的な手だての工夫」「単元（あるいは前時まで）の授業の実際」「予想される授業後の子どもの具体的な姿」などが考えられます。このような授業者による自評プレゼンのよさは、研究授業を整理できる点にあります。授業者は授業づくりの要素を整理でき、参観者は授業中に散らばった自分の考えをまとめることができるのです。ハードルは高そうに見えますが、やってみるとそれ以上によさを実感できるはずです。

協議では、以下のようなことを対象とします。一つは研究主題に沿って今日の授業の分析・考察をします。研究授業は、この姿勢を基本にしないと、研究授業の目的を見失ってしまいます。

次に、単元等の構想に沿って協議する方向です。これは、学習指導要領に照らして授業を分析・考察することにつながります。「内容や時間のまとまり」で見える根拠となるのが学習指導要領だからです。協議対象としてこの方向をもたせないと、「木を見て森を見ず」のように視野のせまい研究になってしまいます。

協議事項の中心は、本時の指導案に沿って行われることが多いです。「指導上の留意点」等を、学習活動や学習内容につなげて読んでみるのが大切です。どんな活動を想定してどんな内容を習得させようとしているかなど、縦に読んででも大まかな教師の意図は見えます。それに加えて、その手立ては効果的だったか、妥当だったか、ほかに何が考えられるかなど、左右に行ったり来たりしながら読むことで、授業分析は深まります。

【練習会の流れ】

Round 0：Round Study の留意点

Round 1：授業者の自評プレゼン（各ブロックの中で）

Round 2：質疑・応答（他ブロックの先生方と）

Round 3：元のブロックに戻って再協議

Round 4：各ブロックでの協議内容共有

Round 5：振り返り